

令和6年度（2024）

徳島寮の生活



徳島県立高等学校総合寄宿舎

徳 島 寮

〒770-0006

徳島県徳島市北矢三町1丁目1番34号

電 話 088-632-5733

ファクシミリ 088-612-9533

E-mail tokushimaryo@alpha.ocn.ne.jp

<https://tokushima-hst.tokushima-ed.jp/dormitory>



徳島寮ホームページQRコード

目 次

I 徳島寮……………|

II 寮での生活について………2~15

- 1 寮生活で目指してほしいこと
- 2 毎日の寮生活について
- 3 持ち込み禁止物
- 4 舎室
- 5 門限
- 6 点呼
- 7 食事
- 8 入浴
- 9 洗濯
- 10 病気・ケガ
- 11 寮について
- 12 係・当番
- 13 寮生の行事等
- 14 帰省・外泊
- 15 閉寮について
- 16 談話室
- 17 学習室
- 18 エアコン
- 19 現金・貴重品等の管理について
- 20 郵便物等の受け取りについて
- 21 非常時
- 22 その他

III 各種届出様式……………16~20

I 德島寮

| 所在地

(1) 住所 〒770-0006 德島市北矢三町1丁目1番地34号

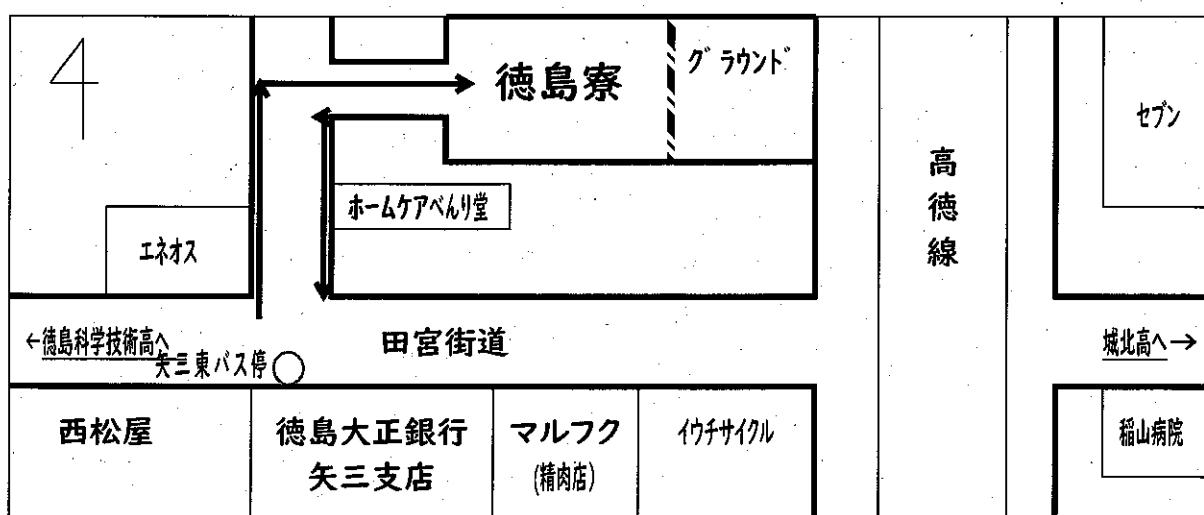
(2) 連絡先 電話: 088-632-5733 ファクシミリ: 088-612-9533
E-mail: tokushimaryo@alpha.ocn.ne.jp

2 交通機関等 JR徳島駅より徳島市バス島田石橋行きに乗車、矢三東下車徒歩5分

JR佐古駅下車徒歩20分

徳島寮から各最寄り駅、高等学校までの距離

JR佐古駅	1.5km
矢三東バス停	0.4km
城東高等学校	4.0km
城南高等学校	5.0km
城北高等学校	0.5km
徳島北高等学校	6.2km
徳島市立高等学校	5.4km
城西高等学校	3.9km
徳島科学技術高等学校	0.3km
徳島商業高等学校	5.1km
鳴門高等学校	15.0km
鳴門渦潮高等学校	14.0km
名西高等学校	9.1km

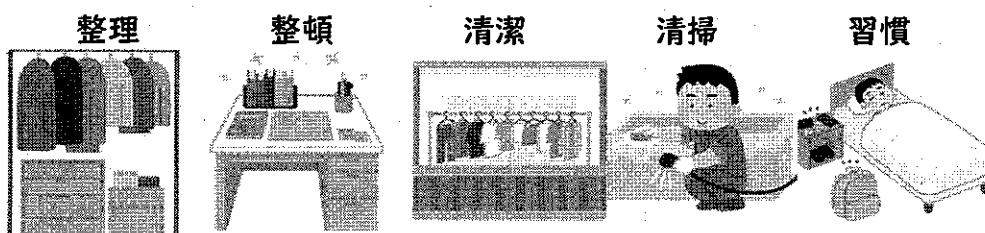


II 徳島寮での生活について

I 寮生活で目指してほしいこと

徳島寮は、寮の生活時間や規則・マナーを守り、規則正しい生活リズムで仲間と協調し合いながら、自分の夢や目標を達成していくための共同生活の場です。また、遠隔地からでも希望する学校に通学できるよう県が設置した施設であり、共有の施設設備が使用でき、自室は常に整理整頓されていることが求められます。徳島市の中心に位置し、買物や医療機関の受診、図書館や公共交通機関の利用等、生活に便利な環境にあります。徳島寮は、寮生一人一人の高校生活が充実し、誰もが過ごしやすい生活を維持していくことができる『自立型』の寮を目指しています。そのために必要なサポートを、職員が行っています。

【充実した生活に向けた徳島寮 5 S】



2 毎日の寮生活について

毎朝、学校へ遅れないように起床し、朝食を摂り、弁当を持って8時30分までに、寮を出発して登校してください。

- (1)起床時間は、6時30分までを目処としてください。7時に朝の点呼、検温、健康観察があります。体調に違和感がある場合は、必ず申し出てください。
(2)弁当は、前日に弁当箱を洗って食堂の所定の位置に置いておくと準備してもらえます。

(3)朝食は原則6時からとなっています。登校や寮出発時間までに、朝食をしっかりと摂り、一日のよいスタートをきってください。6時以前では、まだ用意できていないこともありますが、できあがったものから早めに食事を出してくださることもあります。プロテインやサプリメントを摂取をしている寮生もいますが、基本的な3食の食事が摂れていない中では、その効果は期待できず、かえって内臓への負担につながることがあります。個々のコンディション、運動や活動量に応じて、3食の寮の食事に不足がある場合に活用しましょう。まずは、朝食を摂ることができるように起床、出発準備をしましょう。

- (4)昼食は、寮指定の弁当箱におかずを入れてくれています。自分で弁当箱に御飯を詰めて、昼食に持参します。このように、朝食時には昼食準備の時間も含まれることになります。また、必要に応じてスープポットに入れたお味噌汁や、捕食のおにぎり自分で作り、傷まないよう保冷バック等に入れ持参しても構いません。帰ってきたら、お弁当箱自分で丁寧に洗浄し、翌日注文する場合は、注文かごへ入れておきます。残ったお弁当は、必ずその日のうちに処分をしましょう。また、水筒を用意しておき、お茶や冷水も持参することができます。
- (5)登校や外出前は、男子棟1階事務室前へ行き、在寮中の印のマグネットを裏返すとともに、同室者が不在の時は鍵を事務室へ返却し、職員に挨拶をしてから出発しましょう。
※女子は出発及び帰寮時は男子棟（北棟）1階事務室前へ、男子は、食事のときは女子棟（南棟）1階食堂へそれぞれ移動することになります。
- (6)職員が舍室の施錠、見回り等に午前8時30分に巡回します。学校までの遠近を問わず、朝は午前8時30分までに寮を出発し、登校してください。土日や代休日等は、その時間に在寮している部屋には、鍵をドアノブに舍監が差したままにしておきますので、外出時自分で事務室へ必ず返却してください。事務室では、鍵の有無で在寮中かどうかを確認しています。
- (7)早朝に起きて、登校準備をする人は、まだ寝ている人の邪魔にならないように静かに行動してください。補習、自主学習、早朝練習、学校行事等で、7時の点呼時間よりも早く寮を出る場合は、前日の夜の点呼時に舍監に「早朝出発です。」と申し出るとともに、出発当日も、事務室職員に伝えて出発をするようにしましょう。
- (8)学校等から寮に帰ってきたときは、まずは男子棟1階事務室前のホワイトボードを在寮のマグネットに裏返し、帰寮時の健康観察を受けてください。
その際、郵便物等が届いているときは、ホワイトボードに記載しておりますので、事務室に速やかに取りに来てください。同室者が不在の時は、部屋の鍵を受け取ってください。
- (9)夕食は、午後6時以降放送が流れてから食事を摂ることができます。
帰寮後は、混み合う時間帯があるため、できる限り早めに（午後10時40分までに）個々で摂ってください。
- (10)入浴は、いつでもできるようにしています。帰寮後すぐに汗や雨等で濡れている場合は、職員に申し出ると利用ができます。混雑しているときは、時間をずらすようにしてください。浴室や脱衣所で出したゴミや髪の毛は、自分で適切に処理をしてください。
- (11)洗濯は、各棟の洗濯場で行ってください。洗濯物の下着や靴下、タオルの忘れ物が多いため、洗濯後は、ドラムの中や周辺を確認しましょう。
- (12)午前0時までには就寝します。電話やスマートフォンの操作音や明かりでも、同室者に対して迷惑行為がないよう心掛けてください。午前0時まで学習したいときは、学習室が使用できます。睡眠時間の確保に努めましょう。
- (13)テレビは、談話室や食堂で見ることができます。マナーを守って使用しましょう。
- (14)自室では、常に同室者や隣の部屋の他の寮生のことも考え、迷惑な行為がないように気を配りましょう。困ったことがあるときは、事務室職員へ相談してください。

- (15)事故を起こしたとき、事故に遭ったときは、①警察へ連絡→②保護者へ連絡→③寮・学校へ連絡してください。困ったときは、近くの人に助けを求めてください。
- (16)学校と同じように、寮内でも学校の校則は守りましょう。対応に困ったときは、職員に相談しましょう。
- (17)登校中に遅刻する恐れがある場合は、寮と学校の両方へ連絡をしてください。
※連絡がなく登校ができていない場合は、学校から寮に連絡が入ることがあります。

【主な日課】

時 間	主なスケジュール内容
6：00～8：30（休日～9：30）	朝食（食堂利用開始）、食堂利用開始
7：00	朝の点呼
～8：30	登校時間（舍監見回り、施錠） 各階廊下ゴミ箱のゴミ回収、ゴミ出し（当番）
～22：00	帰寮（門限22：00）
18：00～22：00 (食べられない人：最長22：40)	夕食、食堂利用時間
帰寮から～22：30	入浴、洗濯、学習等 (テレビは、談話室や食堂で見られる。)
20：30～21：30の間	寮生集会、各種行事、一斉清掃（月、木）
22：00	夜の点呼
22：45～23：00	食堂清掃、浴室清掃（当番）
23：00 24：00	就寝準備（自室で過ごす） 完全消灯（舍監見回り）

3 持ち込み禁止物

- (1)テレビ（ワンセグポータブルテレビ等を含む）
- (2)小型冷蔵庫、電気ポット、ホットカーペット、トースター、ガスコンロ等調理器具、こたつ、電気ストーブ、電気毛布、アイロン、その他、電気容量の大きな器具や高価な器具
※健康上の理由から必要なものがあるときは、事務室に相談してください。
- (3)ヘッドホーン端子の付いていないスピーカー、プロジェクター、スクリーン、ワンセグテレビ等
※学習上必要なときは、事務室に相談してください。

- (4)大型、高額、稀少ゲーム機器類、花札・麻雀等ギャンブルにつながるもの、エアガン、ダーツ、大型玩具等
- (5)机、いす
- (6)ペット
- (7)大型トレーニング機器
- (8)大型パソコン（デスクトップ、複数台のモニター等）
※学習上必要なときは、事務室に相談してください。
- (9)バイク、電動キックボード
※自転車は通学用1台のみ、故障時の台車は、寮の自転車を1週間程度までは貸し出しができます。27インチ、26インチ各1台所有あり。
※ヘルメットは、各自で準備をしてください。
- (10)大型の楽器 ※学習上必要なときは、事務室に相談してください。
- (11)たばこ、お酒、違法な薬物やドラッグ、アダルトビデオ等、校則、社会的規範に反する物、誤解を招くものやトラブルにつながるような物についても、持ち込みをしないようにしてください。
- (12)その他、他人の迷惑になる物、寮生活では使用しない物
※特別に持ち込みが必要な機器等ができた場合には、事前に事務室に連絡相談してください。

4 舎室

- (1)舎室の定員は2名で、ベッド、勉強机、本棚、いす、クローゼットが設置されています。
- (2)登校する時は、原則戸締まりをしてください。ただし、カビ防止等のため必要なときは、網戸で換気をしてください。なお、各舎室出入口の施錠は、その部屋で最後に出発する人が行い、鍵を事務室へ届けましょう。
- (3)舎室は他人の迷惑にならないように、常に整理整頓してください。床にゴミや脱ぎ捨てた衣類、書類等を放置しないようにしてください。(床には物を置かない。)また、休日や週に時間を決めて掃除機をかける等、こまめに清掃してください。さらには、クローゼットの中は収納できるスペースが限られているため、季節の衣類や寝具等以外は持ち帰り、こまめに入替えをしながら収納をすっきりさせましょう。
※繰り返し指導をしても、整理整頓をしようとしない場合は、寮生活の継続を検討してもらうことがあります。必要な場合は、職員がお手伝いをいたします。
- (4)舎室内では、他の寮生の迷惑にならないように電話での話し声の大きさ等注意し、静かに過ごしましょう。同室者のみならず、隣接の部屋にも音声が届きます。また、近隣住民の方にも、深夜まで明かりがついたままや、早朝のアラーム音が繰り返し鳴り続ける場合は迷惑になりますので、自分から気を配りましょう。
- (5)帰寮後の時間は、色々とやることが多く貴重です。互いに他の舎室への出入りは、必要最小限にしましょう。

- (6)ゴミ箱は各階に配置してあります。舍室のゴミがいっぱいになる前に廊下のゴミ箱へ移してください。また、廊下のゴミ箱のゴミは、毎朝、当番が回収しますので、正しく分別や回収時間までに部屋から出すようにしましょう。
- ※ゴミは、掃除前に廊下ゴミ箱に出しましょう。「燃えるゴミ」、「カン・ビン・ペットボトル」、「不燃物」、「プラスチック包装」に分別しています。書籍等は紐で縛って所定の場所においてください。粗大ゴミは持ち帰ってください。在住市町村と大きく異なる分別方法がありますので、注意書きをよく見て分別しましょう。
- (7)就寝前と登校前には必ず消灯してください。エアコンを使用している時期は、外出時には、必ずエアコンの電源をオフにする連絡を事務室にしてください。
- (8)夏季は登校前に扇風機のスイッチを切ってください。切り忘れは、火災の原因となることがありますので、必ず確認しましょう。
- (9)使用していないドライヤー・ヘアアイロン等の熱を帯びる家電製品は必ずコンセントから抜いておいてください。
- (10)プライバシーを保持するために、仕切りカーテンがありますので、活用しましょう。
- (11)午後11時以降は就寝時間となるため、自室で過ごしましょう。
- (12)大切な物は、鍵付きの引き出しを活用しましょう。鍵は紛失しないように管理をしてください。
- (13)故意等の舍室内の破損や鍵等の紛失は、県の条例により弁償となります。
- (14)どのようなときも、他の寮生や寮の共有用品を許可なく私物化することは禁じます。
- (15)自室の鍵は、間違って持ち出さないよう、在寮中は部屋のドアノブ鍵穴に刺しておきましょう。
- (16)退舎する際は、全ての私物を持ち帰り、清掃をしてから退舎していただきます。

5 門限

- (1)寮の門限は午後10時です。部活動、塾、補習、アルバイト等であっても、遅ることはできません。午後10時の点呼までには、全員が安全に帰寮してください。門限時間については令和4年度に、職員と寮生が集会で一緒に考えて決定した規則です。午後10時までは、外出して買物等、個人の責任に任されますが、食事や入浴、洗濯や学習時間等をしっかり確保できるよう、「時間の見積」を個々に行なうことが求められます。
- ・アルバイト、通塾を希望する場合は、まずは、所定用紙で届出をしてください。アルバイトは、まずは学校の許可があり、寮生活を問題なく続けられている場合に限り許可します。
- ※新入寮直後の許可はしておりません。
- ・暑さ対策により、夜間の公式戦や学校行事による門限に遅れる可能性がある場合は、1週間前を目処に、寮長に門限後帰寮許可願いを提出し、必ず相談をしてください。部活動等であっても、急な門限遅れは原則認められません。

6 点呼

点呼は、保護者からお預かりしている寮生の安否確認であり、寮生活の中で最も重要なことです。寮生活は、点呼に始まり点呼に終わると言っても過言ではありません。入浴や食事中で遅れることも絶対に避けなければなりません。先々に時間を計算しながら行動し、10分前からは点呼に備えてください。職員が、皆さんの一人一人の顔を見て、安否確認を行います。点呼は、男女とも各棟の1階で行います。

点呼に遅れそうな予定がある場合（予想ができる場合）は、まずは、帰省届けを出して自宅に帰るようにしましょう。帰ることが難しい地域や事情がある場合は、原則遅れないように予定を合わせてください。また、早めに寮の職員や学校の担当者等に相談しておきましょう。

点呼に遅れた場合

まずはその場で保護者に寮生から電話を入れ、保護者から寮に連絡をしてもらうようにしてください。点呼を保留にします。基本的には、その場所からまたは寮から保護者の迎えにより自宅へ帰省することになります。

その後にも、再度門限遅れがあった場合は、寮生活の継続については難しいという判断をすることになる可能性があります。

※現実的に、その日の帰省が難しい場合は寮長が判断し、その後舍監等から保護者に連絡します。状況により、家庭への連絡が翌朝になることがあります。

(1)集団点呼（月曜日、木曜日）

午後10時男子は研修室、女子は食堂へ集合し点呼・連絡をします。

検温及び健康観察を行うとともに、寮生活に関する連絡や必要に応じて注意喚起や指導を行うことがあります。

(2)個別点呼（火、水、金、土、日曜日の朝、夜）

- 朝は午前7時より、男女別に各棟1階の検温サーモグラフィー前に集合して点呼と検温を行います。（しっかり挨拶や返事をしてください。点呼と検温はその場で舍監に報告します。時間までに必ず1階へ集合してください。）

- 夜は午後10時より、男女別に各玄関、検温サーモグラフィー前に集合して点呼と検温を行います。

- 翌朝早朝（朝の点呼前）出発の場合は、①前日の夜の点呼時に舍監に必ず連絡をします。②当日の早朝出発前に、事務室前のホワイトボードに検温と出発時間を記入に来る必要があります。早朝出発には①②の両方が必要になります。

※指導後も点呼に集まることができていない場合は、自宅通学への切替えや退舎の判断をする場合があります。

7 食事

食事は管理栄養士により作成された県立総合寄宿舎4寮の標準メニューを基準に、調理員と嘱託員が工夫して徳島寮の実態に合わせて調理、決まった時間に提供してくれています。一日の摂取熱量は、2,200から2,400キロカロリーを目標としています。寮生活の中では、規則正しく、朝食、弁当、夕食をきちんと食べることが大切です。個々の身長や体重、活動量に応じて食事を摂取し、急激な減量等は避け

ましょう。まずは、基本的な寮の3食の食事は欠くことがないようにしましょう。資質や糖質過多等の栄養素の偏りや内臓への負担を避け、効果的に筋肉量を増やしていきましょう。バランスよく栄養素を摂取してこそ効果が得られるはずです。休日等学校がない日でも、原則昼食は弁当で提供しています。

- (1)食事は原則として、朝食は午前6時から午前8時30分、夕食は午後6時から午後9時50分の間にとってください。点呼後にしか食事が食べられない場合は、午後10時40分までは食べられます。
- (2)食事は、食堂内のみしか食べることができません。食堂を利用してください。
※食堂は舍監が午後11時に施錠します。
- (3)自分に割り当てられた注文分のみを食べてください。
※夕食は午後10時の点呼以降、余っているものを食べてかまいません。食堂出入口で注文状況が確認できますので、食べていない人の不足がないようにしてください。その日の食事の注文をしている人だけが、食堂が提供している物を食べることができます。
- (4)食後は各自で食器を洗い、備付けのかごへ戻してください。
- (5)食後は、テーブルをアルコール消毒スプレーを使い、布巾で汚れを落とし、次の利用者が気持ちよく使えるように食べかすや食器の片付け忘れないように気を配ってください。イスをテーブル内に戻し、布巾を洗い所定の位置へ戻してください。食堂に誰もいなくなるときは、出入口のところにある電灯や扇風機、テレビの電源を切ってください。
- (6)食器を食堂以外の場所に持っていくかないでください。私物の食器や食品は食堂の個人の容器に収まるだけにしてください。また、個々の食器もハイタースプレー等で、洗浄や消毒をしっかりと衛生面を保ってください。特に、弁当箱の中蓋やパッキン、白の食器入れ等は常に消毒、洗浄しましょう。食堂に常備している寮生用のキッチンハイターを使ってください。
- (7)在寮している場合は、特別な理由がある場合を除いて欠食は認めていません。
- (8)納豆やジャム類、ドレッシング類等自由に摂ることができるものについては、必要な分だけを摂ってください。
- (9)翌日、昼の弁当を食べない生徒は、食堂の所定位置には弁当箱を出さないでください。
- (10)食べなかった弁当は、各自でその日の午後10時40分までに必ず廃棄してください。残飯のバケツやかごにきちんと移してください。調理員が裏庭の排水庫の清掃をしてくれています。一人一人が排水口に米粒など小さなゴミも流さないよう、気をつけましょう。
- (11)アルミホイル、デザート、弁当やおかずのカップ容器、牛乳パックは洗ってから捨てたり回収箱に戻してください。
- (12)調理員が食堂を清掃及び調理している時（午後3時～6時）は食堂へ入らないでください。
- (13)男女各階にある冷蔵庫内の自分の飲食物には、必ず名前を書くようにしてください。消費期限が切れた物及び記名がない食品は、清掃日に係が処分することとしていますので、保存したままにしないよう、気をつけましょう。

食費の払い戻しについて

- ・連続して7日を超えて欠食した場合は、7日を超えた日数について1日につき900円を払い戻すことになります。ただし、8日前までに申し出てください。
- ・閉寮期間中は、1日単位(1日900円×閉寮日数)で全員に払い戻しをします。
- ・長期休業期間は1日単位で計算し、1日につき900円を払い戻します。ただし、事前調査で期限までに届出があった場合に限ります。
- ・1日のうち、1食でも食べた場合は、払い戻しはしません。

※原材料費の高騰等により、食費の集金額を変更をする場合があります。

8 入浴

- (1)男女各棟に各1カ所浴室を設けてあります。入浴時間は、原則として午後6時から午後10時40分ですが、汗、雨等で濡れる場合があるため、清潔を保つために帰寮後すぐに入浴をすることも認めています。また、朝の身支度や清潔を保つために入浴が必要になった場合は、利用を許可しています。マナーを守って利用しましょう。
- ※深夜の使用は原則禁じます。登校前も使用可能ですが、浴室マット等の片付け、窓の開放や消灯等は、朝や昼間の時間帯に使用した場合は各自が行います。
- (2)浴室の清掃は当番制となっていますが、当番に迷惑をかけないように各自で整理整頓を心掛けましょう。
- (3)ボディーソープ、シャンプー等は各自で用意してください。他人の物は勝手に使用しないでください。混同防止・管理のため、私物の容器には必ず名前を書いておきましょう。サビの元となるカミソリやヘアピンを洗面台に放置しないように気をつけましょう。タオルや下着を放置する場合も、衛生面から短期間で処分することとしています。
- (4)浴室を利用する際は、脱衣所や浴室の窓のドアを閉めてください。終わったら、カビ防止のため風通しをよくしておきましょう。

9 洗濯

- (1)男女各棟に洗濯場を設けてあります。
- (2)洗濯機、乾燥機を備えていますので利用してください。(※乾燥機の使用は事務室で使用簿の記入が必要、貸出時間は原則午前7時~午後11時)
- (3)洗濯かご、洗剤、物干し用具等は(名前を書いて)各自で用意してください。
- (4)洗濯機、乾燥機を使うときは、その前に洗濯かごを置いて使ってください。
- (5)シャツ、服等が他人の物と混同する場合があります。必ず名前を書いておきましょう。
- (6)事務室でアイロンの貸出しをしています。
- (7)部屋干しはできる限り避け、衣類も舍室内も清潔を保ちましょう。
- (8)洗濯機は、入れすぎ、泥等がついたままでは、故障することがあります。洗濯機は、全員の必需品ですので、誰もが使いたいときに使うことができるよう、故障のリスクは避け、使用後はすぐに取り出し、次の人が使えるようにしましょう。

| 0 病気・ケガ

集団生活では自分で健康管理をすることが極めて大切です。次のことに気を付けて、病気やケガをしないように規則正しい生活を送っていきましょう。なお、職員は病院への送迎や看病をすることができません。体調不良時は、基本的には帰省をお願いしています。

- (1)保険証及び医療クーポンは各自が紛失しないよう保管しておきましょう。
- (2)体調不良の場合やケガをした場合は、すぐに事務室まで連絡をしてください。頭部打撲等の場合も、後に悪化の心配がある場合は、必ず連絡をしておいてください。
- (3)アイス枕は事務室にありますので、申し出て使用してください。
- (4)飲み薬は事故防止のため寮では一切準備しません。必要なものは各自で準備しておきましょう。
- (5)継続的に使用する薬（貼り薬等）も各自で準備しておきましょう。
- (6)病気、ケガ等で学校を欠席する場合は起床・点呼時に職員に申し出るとともに、保護者が学校に連絡してください。
- (7)医者の診断・治療が必要になった場合は保護者に連絡します。付き添いが必要なときは、原則として保護者の付き添いとなります。病院へ行く場合に備え、必ず保険証や医療券（市町村による）を持参しておいてください。なお、職員は私有車での送迎や病院への付添いができません。状況により、移動にタクシーを利用する場合があります。※自己負担となります。
- (8)持病がある者や体質上注意を要する者（食物アレルギー等）は入寮前に職員へ申し出てください。エピペン等を所持する場合及び事務室で預かる必要がある場合は、入寮時及び必要になったときに連絡をお願いします。
※使用期限が切れないよう、御注意ください。寮生は、年度初めに職員に必ず申し出てください。また、体質の変化あった場合、受診結果による連絡ができる場合にも、必ず申し出てください。
- (9)次の場合は帰省し、自宅療養や自宅待機をお願いします。
 - ・ 37.5度以上の熱があるとき
 - ・ 新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザ等
 - ・ 学校を出席停止となる病気になったとき
 - ・ 体調不良が繰り返され、症状が続いているとき
 - ・ 学校が休校、学級・学年閉鎖になったとき
 - ・ 寮の施設内での療養が難しいケースのとき（悪化を招くおそれがあるとき）
- (10)救急搬送は、夜間等で搬送要請が必要と判断した場合等に徳島寮事務室から要請します。自宅から要請することがないようお願いします。

| 1 退寮について

次のような場合は、原則として退寮を命じます。

- (1)違法、犯罪行為があったとき
- (2)寮費を納めないとき
- (3)他の寮生に著しく迷惑を及ぼし、職員の指導や指示に従わないとき
- (4)男子が女子棟（食堂を除く）へ入ったとき。女子が男子棟（研修室、事務室を除く）へ入ったとき

- (5)部外者を無断で寮内に入れたとき
- (6)在籍校より長期にわたる特別指導を受けたとき。または、再度にわたる特別指導を受けたとき。なお、自宅謹慎期間中は帰省してもらいます。
- (7)寮内で次のような行為をしたとき
- ①暴力行為（理由のいかんを問わない）
 - ②他人の金銭や物品を強要、強奪（飲食物を含む）
 - ③窃盗または類する行為
 - ④飲酒または喫煙（所持や同席のみも該当する場合あり）
 - ⑤賭事やギャンブル、またはそれに類する行為
- (8)無断外泊をしたとき、または友人等外来者を無断で自室に宿泊させたとき
- (9)夜の点呼後（午後10時）、朝の点呼（午前7時）前に、無断で（手続き無しで）外出したとき
- (10)故意に寮内の設備や備品等を壊したとき、公共物を壊したとき
- (11)利用している舍室、共有スペースの使用状況が悪く改善が見られないとき（ゴミを溜める、清掃しない、片付けない、汚す、私物を様々なところに放置している等が続き改善が見られないとき、同室者に迷惑をかけることが続くとき）
- (12)その他、寮生活の安心安全・落ち着いた生活や運営を妨げるような重大な違反行為があった場合
- ※3学年時は原則特別な理由がない場合は、1月末で退舎（卒寮）することになります。

12 係・当番

(1)清掃

・毎朝のゴミ出し

その日の当番（部屋ごと、ドアノブに札がかかります。）が、毎日廊下のゴミ箱のゴミを全て回収し、ゴミステーションに出します。できていない場合は、再度やり直しがあります。帰省や外泊が続く人は、同室者に連絡をして依頼しておく必要があります。

・一斉清掃

（毎週月曜日）午後8時30分から各分担場所を清掃します。一斉には行いませんが、必ず各部屋の分担をそれぞれが行うようにします。清掃場所のゴミ収集やゴミ出しも行い、点呼後に舍監が点検します。できていない場合は、やり直しとなることがあります。

（毎週木曜日）午後8時30分から全寮生で寮内一斉清掃を行いますので、その時間までに帰寮し、割り当てられた場所の清掃をしてください。清掃後は、舍監に報告してください。

（舍室の清掃）週に2～3回程度行って、整理整頓清潔を保ってください。常に、寮生活を充実させるために、自ら進んで身の回りの整理・整頓を心掛けてください。不定期で職員が清掃状況を見回りに行きます。再三にわたり指導しても改善が見られない場合は、寮生活の継続を見直す指導をすることがあります。

(2)食堂当番

食堂の掃除当番を割り当て、毎日午後10時45分に次の作業をします。

- ・食堂内の清掃
- ・テーブル・イスの片付けと清掃
- ・生ゴミの処理
- ・戸締まり等

(3)風呂当番

風呂の掃除当番を割り当て、毎日午後10時45分に次の作業をします。

- ・脱衣所の清掃
- ・浴室の清掃（浴槽、タイル、桶、イス等）
- ・マットの清掃と片付け
- ・換気

I 3 寮生の行事等

(1)寮生集会毎月1回、原則として第一木曜日午後8時30分から男女別に実施します。寮生は全員参加です。

- ・寮生活に関する連絡及び諸注意、振り返り
- ・当月が誕生日の寮生へのプレゼント贈呈
- ・寮長（職員）講話

(2)入寮式・新任式・対面式

4月初旬に実施します。新任式・対面式は寮生全員参加です。

(3)クリスマス会

12月中旬に実施します。

(4)3年生卒寮式・送別会1月下旬に実施します。3年生の寮生は原則全員参加です。

I 4 帰省・外泊

(1)自宅に帰る場合は「帰省届」を、部活動の遠征や修学旅行、知人宅への宿泊は「外泊許可願」を前日午後9時までに事務室へ提出してください。

職員が保護者に確認します。帰省・外泊から寮に帰ったときは、必ず事務室に来てください。また、保護者が「送り迎え」、「届け物」等で来所された際は、必ず事務室まで連絡した上で寮生と面会してください。

正午から13時までは昼休み、他の時間でも、事務室向かいの女子棟（南棟）、管理校（徳島科学技術高）等への用務で、事務室を離れている場合があります。御了承ください。※職員が1名体制の日時が多くあります。

I 5 閉寮について

次の期間は原則として閉寮し、寮生は全員帰省となります。

なお、長期休業中は部活動、補習等の理由がない場合は、原則帰省することになります。アルバイトが理由での在寮は認めていません。

(1)夏季休業中お盆前後

(2)冬季休業中年末年始

(3)春季休業中3月下旬から4月上旬まで

| 6 談話室

- (1)男子棟と女子棟に各1室、談話室を設けてあります。テレビの視聴ができます。
- (2)談話室内では飲食しても構いませんが、使用後は室内のゴミを片付けてください。
- (3)私物は置いたままにはできません。
- (4)使用時間 (平日) 帰寮後～午後11時まで
(土・日・祝日) 午前9時～午後11時までとなります。
※必要に応じて変更し、対応することがあります。

| 7 学習室

- (1)男女各棟に学習室を設けてあり、エアコンが設置されています。勉強するための部屋なので他の目的で使用しないでください。
- (2)学習室を使うときは事務室で鍵を借り、使用後に返却してください。
- (3)学習室内では静かにしてください。
- (4)学習室に食品、菓子等の持込みは禁止です。
- (5)ゴミは自分で片付けてください。
- (6)使用時間 (帰寮後～午前零時まで)
※指定時間を超えての使用はできません。日頃から勉強の習慣をつけてください。
※共有の部屋のため、他の寮生も使用がしやすいよう使い方をしてください。
- (7)学習に不要な物の持込みは禁止し没収します。
- (8)携帯電話は、室外に出て使用してください。
- (9)オンライン学習の際は、事務室に申し出してください。
※別の部屋を貸出対応することがあります。

| 8 エアコン (夏季6月～9月、冬季12月～3月)

舍室、談話室、学習室、食堂にエアコンがあります。

- ・舍室事務室でエアコンを集中管理しています。運用時間・温度は次のとおりです。
夏季 室温28度以上のとき 原則 午後6時～午前8時
冬季 室温10度以下のとき 原則 午後6時～午前8時
※ただし、試運転期間や気温や天候によっては、この限りではありません。
- ・談話室・学習室
使用可能な時間帯での利用が可能です。事務室に申し出で、リモコンを借りてください。使用後は電源オフや戸締まりを確認し、リモコン、鍵を速やかに返却してください。
- ・食堂 (夏季・冬季の早朝) 午前6時～午前8時30分
(夏季・冬季の夜間) 午後6時～午後10時40分
(夏季・冬季、休日の日中※食堂利用者がいる場合) 午前11時～午後2時頃
- ・体調管理のため、温度・湿度等の気象条件によってエアコンの運用時間は柔軟に対応します。上記時間以外に必要な場合は、職員に相談してください。
- ・土日・祝日及び長期休業期間中に在寮して、上記時間以外に必要な場合は、職員に申し出してください。また、舍室の2名が共に不在になる時は、エアコンを切ります。後から寮を出る人は、オフを職員に申し出してください。

- ・エアコン運用期間中、扇風機を併用する等、節電に努めてください。また、定期的にドアを開ける等換気してください。扇風機をその部屋の2名共が所持し、就寝時に2台ともつけることは避け、1台にする等、室温等の状況に応じて節電に協力をお願ひします。
- ・舍室のエアコン使用料、エアコン電気代は舍費の中で集金させてもらっています。

18 Wi-Fiの使用について

学習活動、学校のオンライン学習や面談等に使用できます。Wi-Fi利用開始後は、ルールやマナーを守りながら使用しましょう。有害サイトや利用可能時間は制限を設けています。

- ・Wi-Fi使用は、原則午前6時～午後11時30分までの使用になります。
- ・寮生は、Wi-Fi利用パスワードを寮生以外に知らせるることはできません。
- ・基本的な有害サイトの利用制限に沿った利用となります。
- ・Wi-Fi使用料は、舍費の中で集金させてもらっています。

19 現金・貴重品等の管理について

現金を含む貴重品は、自己責任で厳重に管理してください。

※舍室机の引き出し（鍵付き）を利用して下さい。

※不安な場合は、事務室に相談してください。

20 郵便物等の受け取りについて

郵便物・現金書留・宅配等は寮で受け取り保管しますが、着払い、代引き荷物（宅配）、生もの、冷蔵・冷凍の宅配の受付は一切できませんので、受け取りません。

21 非常時

男女各棟の非常階段及び非常口を使用し、状況に応じて屋外避難（一次避難）や指定避難場所（二次避難）への避難を行います。寮内には、数日間の保存食があります。日頃の訓練により収集方法等を確認してもらいます。訓練がある日には、指定時間までに帰寮し、必ず参加をしてください。

- ・徳島寮の二次避難場所は、徳島科学技術高校となっています。怪我をしている人の場合は、近い加茂コミュニティーセンターを利用することができます。
- ・寮から目的地への移動中や帰寮途中に、地震、雷雨、Jアラート発動等があった場合は、まずは近くの頑丈な建物の下や避難指定となっている場所等に避難してください。無理に移動をしないようにしてください。寮の電話番号は、常に携帯電話等登録やメモを持参し、困ったときは電話を入れてください。徳島寮に在寮の人は、先に指定避難所に移動していることがあります、その際は赤い旗を門や玄関ポストに刺しておくようにしています。※徳島科学技術高校へ先に移動してことがあります。

22 その他

・徳島寮は、県施設のため、その使用方法についても県条例や県規則で定められています。施設の設備や備品、備え付けの生活用品を破損や紛失させた場合、使用した本人による汚れ等が見られる場合は、弁償となります。在寮中は、いつでも施設の物を大切に、きれいに使い続けられるようにしましょう。

※弁償してもらうことがある例：机の引き出しの鍵

マットレスは非常に高額です。汚すと次の人は使えなくなりますので弁償となります。ボックスシーツや敷き布団をきれいに保ち、維持してください。

・寮生以外が寮内に入る必要がある場合は、事務室職員の承諾を得てください。

※同室者の状況等を職員が確認いたします。

・荷物や面会、送迎等で保護者が寮に来られた場合は必ず職員まで連絡してください。

・ゴミ等の分別が分からない場合は、職員に聞いてください。

・学校のステッカーを貼っていない自転車等は、原則持ち込みを禁止しますが、通学用の最寄り駅までの自転車が別途必要な場合は、寮長まで御相談ください。(許可することができます。)

・寮生間での金銭、物の貸し借りはトラブルの原因となるのでしないでください。

・寮内で教科書、参考書等の書物や雑誌類は、捨てないでください。

・卒寮するとき、後輩等に物品を(処分時のことを考え)譲渡しないでください。

・寮のグラウンドを使用する際は事務室に申し出て、許可を得てください。使用後は、必ずレーキで整備、施錠をしてください。

・移動途中で落とし物をした場合、突発的なトラブルに遭遇した場合も、落ち着いて行動し、困ったときや不安なときはその場で寮に電話を入れてください。

・緊急連絡メールを常に登録しておいてください。学校とは別途登録が必要となりますので、登録IDが配付された後は、速やかにお願いします。機種を換えたときなども再度登録をお願いします。※IDの用紙を保管しておいてください。

他の手段が無いため、徳島寮では、緊急時以外の連絡にも使用させていただきます。御了承ください。IDは4月に配付予定です。

※「徳島寮の生活」記載内容は、状況により変更することがあります。